科目名 **リスニング**

普通科選択
3年・2単位

- 目標
- ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を踏まえ、話す速度や声の大きさにも注意しながら聞くことができるようにする。
 - ・内容把握ができた上で、問題を正確に解けるようにする。
 - ・聞いたことに関して自分でまとめて表現できる力をつける。

位置づけ 育成する。
・リスニングスキルを上達させて、語彙や表現を習得して、英語を日本語に訳さないで英語で理解する力を育成する。

■使用する教材

- ・Listening Laboratory (advanced) 数研出版
- ・大学共通テストリスニング分野別対策 LISTENING ACE 10 UPGRADED 美誠社

■学習する単元とおおよその時期

- ・Unit 1 - Unit 4 【4月】 Listening Laboratory
 - ・Unit 5 - Unit 8 【5月】 Listening Laboratory
 - ・Unit 9 - Unit 12 【6月】 Listening Laboratory
 - ・Unit 13 - Unit 16 【7月】 Listening Laboratory
 - ・Unit 17 - Unit 20 【8月】 Listening Laboratory
 - ・ミニテスト 1～8 【9月】 LISTENING ACE 10
 - ・ミニテスト 9～16 【10月】 LISTENING ACE 10
 - ・ミニテスト 17～24 【11月】 LISTENING ACE 10
 - ・ミニテスト 25～26 【12月】 LISTENING ACE 10
- 模擬テスト、過去問など

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

様々なリスニングを題材にして、内容の簡単なものから複雑なものへ、要点の聞き取りから詳細の聞き取りへ、またスピードの速い英語の聞き取りへと段階を追って練習をする。さらにそれぞれの場面に特有の会話表現を習得し聞き取りの力や会話力アップへと接続をしていく。

模擬テスト、過去問など

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
評価基準	A	学習した知識や技能に関して、ほぼ正確に用いられる。	学習した事項の概念を理解し、状況に応じて活用し、論理的に表現をすることができる。	知識、技能の獲得や、思考・判断・表現等の育みを粘り強い取り組みをして行える。
	B	学習した知識や技能に関して、ある程度正確に用いられる。	学習した事項の概念を状況に応じて活用し、ある程度論理的に表現をすることができる。	知識、技能の獲得や、思考・判断・表現等の育みを粘り強い取り組みで行う姿勢はある。
	C	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト	定期考査、パフォーマンス課題	授業中の参加態度	